

こども発達センターってどんなところ？

子育てをしていると、「発語が遅いかな」「落ち着きがなくて困る」など、子どもの発達について悩むことがあります。

市内2カ所にあるこども発達センターでは、保護者の皆さんからの相談を受け、生活や言語、運動、コミュニケーションなど、さまざまな面で子ども一人一人に合った活動や、専門的な支援を行っています。一般開放日は、親子の交流の場として、どなたでも利用できます。

☎ 子育て支援課(西庁舎2階) ☎ 26-6819



にじの家 (大井町) ☎ 20-0260

専門的な運動遊具や園庭での遊びなど、楽しく体を使って遊びます。季節の行事や料理など、さまざまな生活体験を通して、発達を支援しています。

■一般開放日 毎週水曜日

緑色の屋根と、虹のマークが目印です♪



- 事業内容 児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業など
- 対象 発達支援を必要とする子ども
- 利用方法 子育て支援課で申請する。
- 料金 申請により全額免除

おひさま (山岡町) ☎ 56-3620

季節ごとに作品やおやつ作りの機会を設けて、興味を持って取り組める活動をしています。一人一人の「楽しい!」「好き!」を力にしながら、成長を支えます。

■一般開放日 毎週金曜日

山岡振興事務所の向かいにあります♪



市ウェブサイトこども発達センターのページ



母の日フラワーアレンジメント

5月10日(日)は母の日。お母さんに感謝の気持ちを込めて、フラワーアレンジメントを作しましょう。

- とき 5月10日(日)午後1時半～2時半
 - 対象 中学生以下(未就学児は保護者同伴)
 - 定員 10人(先着順) ■料金 700円
 - 申し込み方法 申し込みフォームから申し込む。
- ※きょうだいなどで別々に作る場合は、一人ずつ申し込みが必要



- 平日祝: 午前10時～午後8時
- 土 日: 午前9時半～午後8時

笑顔で作る終活ノート講座

相続を「争続」にしないため、分かりやすく終活を学びます。終活ノートのプレゼントも!

- とき 5月16日(日)午後1時半～3時半
- 対象 どなたでも ■定員 5人(先着順)
- 料金 500円 ■講師 西尾教彦氏(相続診断士)
- 持ち物 筆記用具
- 申し込み方法 申し込みフォームから申し込む。



時短かんたん♪ ふるさとの味「ほお葉ずし」

朴葉寿司を一人五つ作ります。作った朴葉寿司を食べながら、ふるさとの話をして楽しい時間を過ごしましょう。

- とき 6月6日(日)午前10時半～午後1時
- 対象 どなたでも ■定員 6人(先着順)
- 料金 1,300円 ■講師 小川志保子氏
- 持ち物 エプロン、三角巾、マスク、持ち帰り容器
- 申し込み方法 申し込みフォームから申し込む。



出生おめでとう (3/16～4/15 届出分)

()は保護者



2歳おめでとう! 生まれてきてくれてありがとう☆ はるくん大好き♡

藤井 春多さん 長島町
保護者 邦浩さん・香奈実さん

2歳 おめでとう! いろはちゃん2歳おめでとう! 元気にのびのび育っていますね!

鈴木 彩巴さん 大井町
保護者 宏平さん・愛さん

1歳おめでとう! 食べるのが大好き! 甘えんぼせんくんに大好きだよ♡

小川 漸さん 武並町
保護者 隼人さん・璃子さん



2歳 お誕生日おめでとう! 元気で優しく、面白く、大好きだよ♡

緑川 侑那さん 大井町
保護者 裕康さん・麻耶さん

2歳おめでとう! いろいろな経験をしたり、好きなことを増やして、いってね!

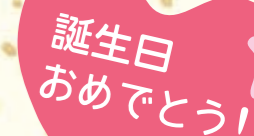
安藤 風香さん 長島町
保護者 翼さん・遥香さん

2歳 沙空2歳おめでとう! ☆たくさん食べて元気に遊んで大きく育ってね!

三宅 沙空さん 大井町
保護者 悠月さん・加那子さん

2歳 わんぱくぶきくく 2歳おめでとう!! 元気いっぱい大きくなあれ♪

佐々木 芙樹さん 武並町
保護者 努さん・あかねさん



6月に1歳・2歳・3歳になるお子さんの写真を募集します!

■申し込み方法 申し込みフォームから申し込む。
■申込期限 5月15日(金)
※土日祝を除き3日以内に掲載可否を連絡します

送る前に確認ください!
☑ 1人で写っているか
☑ 顔全体と胸から上が写っているか
☑ 頭が切れていないか

申し込みフォーム



だるまに交通安全の願いを込めて

大井小学校



6年1組 三宅 葉那子さん

家から学校まで、20分くらい歩いています。細い道もあるし、車もよく通ります。一緒に登校する班に、新1年生が4人加わりました。自分が安全に歩く姿を見せて、みんなで見守りながら、事故なく通りたいです。

七転び八起きの縁起物「だるま」。願いを込めて片目を入れ、かなった方もう片目を入れる習わしです。無事故を願い、交通安全の意識を高めてもらおうと、交通安全女性連絡協議会から市内小学校へ毎年贈られています。「一年間安全に登下校できました」と、児童会長と副会長が両目の入った昨年度のだるまを同会員へ渡し、新しいだるまを受け取りました。新しいだるまは、集団下校の時にみんなに紹介し、「今年も事故なく過ごせますように」と願いを込めて片目を描きます。だるまは児童玄関に置かれ、今日も児童たちを見守っています。

